リジェネラティブカンパニー 未来をつくる

都市型コミュニティ農園 cotonなかせんば



辰野株式会社の都市型コミュニティ農園cotonなかせんば

スライドのポイント

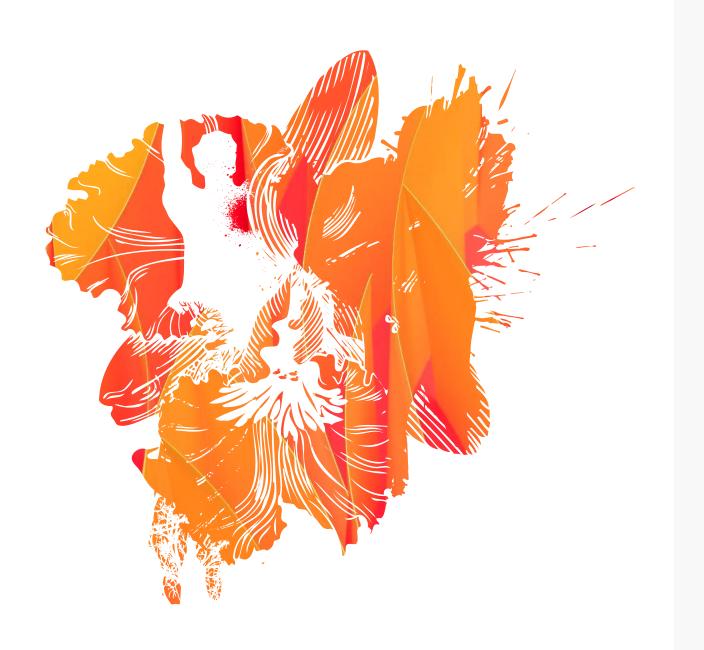
- » 辰野株式会社の
- » 岡本です。
- » 創業91年目
- » リジェナラティブカンパ ニーを目指す
- » 不動産事業部
- » 開発チーム2019

- 大阪船場地区
- » 太閤秀吉大阪城
- » 4つの川で囲まれた
- * 北は梅田、南はなんば、 心斎橋、東に大阪城、 西に万博・IR
- » 230ha
- » 久宝公園370坪
- » 1239m²

- 船場のまちづくり
- » 2000年START
- » 2019年船場提案
- » 2020年ワンメーター
- » 2021年パーク花火
- » 船場アートサイト
- » 2022年ナカセンバカ フェ
- » 2023年マルシェ
- » 公園art,EXPO酒場、 船場サロン

- 2024年~
- リジェナラティブカンパ ニーに向かって
- 学びと体現
- プランター農園➡
- 地植えの農園
- 交付金決定
- 専門家委員会
- 地域ミーティング
- 視察etc
- 2025/3/30開園

- » 2026年
- » 2/6(金)
- » シンポジウム
- まちに農のある風景を
- 》 -都市農園がつくる つながりと可能性-



辰野株式会社 S9年 (1934) 創業

繊維商社·電力資材商社 不動産賃貸業(国内·海外)



ご挨拶

■ Message from CEO 代表挨拶

私たちは 時代の変化を捉えて挑戦し 社会に貢献し続けます 私たちは 事業を通じて自己を磨き 人生を謳歌します

1934年の創業以来 大切にし続けてきた精神を踏まえ、私たちは改めて基本理念を定めました。

2034年に迎える創業100周年は通過点にすぎません。変化の大きい時代だからこそ、この理念に立ち返りお取引先の皆さまと共に社会における役割を果たしてまいります。

衣服類や空間の提供、資材の納入などを通じ 国内外でより豊かな暮らしや 仕事をお支えいたします。これからも時代の流れを的確に捉えながら、人 と生命が共に息づき 輝き合う未来へと歩みを進めてまいります。

今後とも 一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう どうぞ宜しくお願い申し上 げます。



辰野株式会社 代表取締役社長 辰野 光彦



作りたかったのは これからを一緒に考える 社員との共創の場



辰野株式会社 代表取締役社長 辰野 光彦 (たつの・みつひこ)

約90年前祖父が創業し、父が継いだ会社を、2020年 コロナ禍の中で引き継ぐ。会社の軸を探す中で出会った「Regenerative」と、自身が大事にしてきた 「Energize」という言葉を組み合わせて「Regenergize(リジェナジャイズ)」という造語をつくり、社員とともに、2世代先の子どもや孫世代までの人と自然と環境へと思いをはせながら、新しい事業価値の創造に挑戦中。2022年9月Earth Companyの個人研修に参加。2023年3月社内で企業研修を導入。2024年1月現在二期を実施中。



「リジェネラティブ」との出会いは?

コロナの収束が見えつつあった2022年、改めてこれからどういう方向性で長期間経営をしていくかを考え始めました。

その時、会社の代表である前に一人の人間とし て、昔から海や山など自然に触れることが好き だったので、無になって自然の中に身を置い たときに何を感じるのだろうかと、自然の中へ 身一つで出かけて行ったのです。自己と向き合 う中でたどり着いた考えは、人間、地球、他の 動植物も含め「共によりよく生きる」というこ と、この感覚を大事にしたい思いが降りてき たんです。亡き母親が、遺伝子を組み換えてつ くられた一代限りの種子が、土壌をどんどん劣 化させていることをよく嘆いていたことも思い 出し、そんな影響も受けているように思います。 自分なりにたどり着いたこの考えを、友人に話 すと、インドネシアで「リジェネラティブ」につ いて頑張っている人がいるよと、濱川知宏さん を紹介され、RFC(リジェネラティブ・フュー チャーズ・キャンプRegenerative Futures Camp) に参加することにしました。

RFC全7回に参加されて、得たものは?

人や社会、地球のために、

キャシー、アリーフ、ロビンらインパクトヒーローや、知宏さん、明日香さんの生き様に感銘を受けました。自分の軸を持ちながら、儲けるとか、すごいと思われたいと

感じながら志を立てて生きる様に、感覚的にしびれるものがありました。自分はアメフトなどチームスポーツや、音楽では少しパンドやオーケストラもやっていました。誰かと一緒にエネルギーを分かち合って、掲げた目標を達成するという感覚が昔から大好物でして、英語で言うならば、エナジャイズEnergize=活気付けるという意味の表現がしっくりきています。挫折や悔しい思いもたくさんしてきているからこそ熱量が行き交う感覚を大切にしています。RFCの最終日、「エナジャイズ」と「リジェネラティブ」を結び付けて、「リジェナジャイズ (Regenergize)」という造語をつくり、自分の生き方としてリジェネラティブ宣言をしました。この宣言をする時点で、自分のBeを会社の軸

と重ね合わせて生きる決断をしました。当社に は服や住まい等、生活の営みに近い既存事業 領域があり、先ずはそれらを次世代以降に胸 を張れる形にしていく決意をしたのです。

「リジェネラティブ |をどのように会社の軸に?

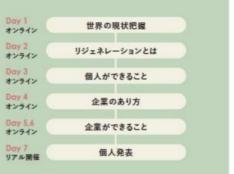
早速、年末年始に知宏さんに社内でもRFCを やりたいと相談し、翌2023年3月にRTC(リジェネラティブ・タツノ・キャンプ)を始めました。 RTCの一期は23名。案の定、序盤では戸惑い がありました。「また光彦さん、今までと違うこ と始めたよ」という反応。一方で想像以上だっ たのが、最後の「リジェネラティブ宣言」。23人 全員がものすごく素敵な内容で、宣言には一 人の人間としてこれをしたいという気持ちが

企業プログラムの概要

サステナビリティや人権問題などは、今や企業が存続し、長期的に成長するために不可欠なテーマとなりました。Earth Companyの研修では、世界をよくする会社を創るために、これらのテーマを本質的に理解し主体的に行動できる、未来人財を育成する機会を提供しています。

今回ご紹介する辰野株式会社では、人と自然が 共繁栄する「リジェネラティブ」なあり方を事業 の軸にしていくためのプログラムを実施。

何かを学ぶ「研修」ではなく自由に思いを共有できる「キャンプ」とし、一人ひとりが腹落ちした上でこれからの事業に反映できるよう、3カ月間、全



リジェネラティブ(Regenerative)とは -

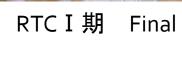
「Regenerate(再生する)」の派生語である「リジェネラティブ」は、私たちの暮らしが作り出した課題を解決しながら発展する「サステナブル」から先に進み、そもそもの課題を生み出さず地球上全ての命のウェルビーイングを向上するあり方。

【プログラム事例】 | Earth Company 事業部横断で実施し未来型企業への推進力に





RTCⅡ期 Final



辰野株式会社の都市型コミュニティ農園cotonなかせんば

スライドのポイント

- » 辰野株式会社の
- » 岡本です。
- » 創業91年目
- ッ リジェナラティブカンパ ニーを目指す
- » 不動産事業部
- » 開発チーム2019

- 大阪船場地区
- 太閤秀吉大阪城
- » 4つの川で囲まれた
- * 北は梅田、南はなんば、 心斎橋、東に大阪城、 西に万博・IR
- » 230ha
- » 久宝公園370坪
- » 1239m²

- 船場のまちづくり
- » 2000年START
- » 2019年船場提案
- » 2020年ワンメーター
- » 2021年パーク花火
- » 船場アートサイト
- » 2022年ナカセンバカ フェ
- » 2023年マルシェ
- » 公園art,EXPO酒場、 船場サロン

2024年~

リジェナラティブカンパ ニーに向かって

学びと体現

プランター農園→

地植えの農園

交付金決定

専門家委員会

地域ミーティング

視察etc

2025/3/30開園

》2026年

» 2/6(金)

シンポジウム

まちに農のある風景を

ー都市農園がつくる つながりと可能性ー

船場のまち



船場の面積は230ha







辰野株式会社の都市型コミュニティ農園cotonなかせんば

スライドのポイント

- » 辰野株式会社の
- » 岡本です。
- » 創業91年目
- ッ リジェナラティブカンパ ニーを目指す
- » 不動産事業部
- » 開発チーム2019

- » 大阪船場地区
- » 太閤秀吉大阪城
- » 4つの川で囲まれた
- * 北は梅田、南はなんば、 心斎橋、東に大阪城、 西に万博・IR
- » 230ha
- » 久宝公園370坪
- » 1239m²

- 船場のまちづくり
- » 2000年START
- » 2019年船場提案
- » 2020年ワンメーター
- » 2021年パーク花火
- » 船場アートサイト
- » 2022年ナカセンバカ フェ
- » 2023年マルシェ
- » 公園art,EXPO酒場、 船場サロン

2024年~

リジェナラティブカンパ ニーに向かって

学びと体現

プランター農園➡

地植えの農園

交付金決定

専門家委員会

地域ミーティング

視察etc

2025/3/30開園

》2026年

» 2/6(金)

» シンポジウム

まちに農のある風景を

一都市農園がつくる つながりと可能性ー

船場まちづくり 2000年~

2003年・2004年 せんばGENKIまつり開催



歩み

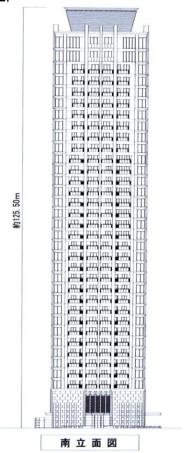
まちづくりの歩み

船場のまちは、「シャッター通り」「駐車場通り」などといわれた一時期もありました。 そのような時でも、まちに想いをもつ人たちの確かな活動がありました。 そして、まちに暮らす人々、働く人々、訪れる人々が取り組んできたまちづくり活動が連携し、 さらに新たな活動を生み出し、まちの魅力と賑わいをを生み出してきました。 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 活動団体の連携と交流 コンペをきっかけにまちづくり活動団体の出会い 船場げんきの会 船場げんき提案 「船場が、各様案」で出合った活動的体が集まり、連携まちづくりを進めようと生まれたのが「船場が、きの会」です。 8節体で始まった名動も2018年には25間体に増えました。 「まちの案内板」始まる 船場倶楽部 船場を舞台に「げんき」 を取り戻そうと「船場 SMI 船場フォーラム げんき提案 コンペか 「能増けんきの会」は2005年から毎年「能増フォーラム」を実施、活動団体、能増で暮ら す人々、働く人々との交流連携や、全国の歴史的都心できちづくりを進める人々との交流を 滞めてきました。 実施され、船場に思い せんばGENKIまつり を寄せる多くのまちの 活動団体の出会いが 影場げんき探案」 第2回 第12回 第13回 36 1 50 生まれました。 ●交流会 ● SEMBA博2002(23団体) 地域で考える(地域報告型) みんなで考える(未会議) 先進都市に学ぶ 宣誓の実際に由けて 地域交流 全国的な市民まちづくりの動き 横浦・銀径・京都 横浦・日本楼・博多 県収直吉 天神(福岡) 長者町(名古屋) フォーラムから生まれた活動 まちづくり市民組織フォーラム 14団体参加(横濱まちづくり俱楽部) (定度サミット) 船場都心(ありたい船場) 船場まちづくり宣言 ● 横濱フォーラム地域再生の実践 船場ガイドブック(まちからの手紙) 神田・秋葉原/南皇原・船場/横浜 (横浜まちづく) (根条部) 船場減災展 • 大学連携プロジェク (都市再生調査) 建物とまちを楽しむまちづくり 活動連携 船場建築祭 まちのコモンズ 船場に残る各時代の議物の触力を引き出し、まちの歴史と文化を楽しむ活動が展開されてきました (船場アートカフト+高層標2丁目) (船場アートカフェ+ 高製鉄2丁日→伏見町 →道修町・平野町) 町会と大学の連携から始まった「船場建築機」は、さらに地域と活動団体の連携が広がり、「まちのコモンズ」、さらに「船場博覧会」に発展しました。 施場地IDHOPEソーン協議会+家ちのコモンス実行委員会+挙防プメニティソサエティト機場近代諸基ネットワーク+三体機筋豊富協同総会+宝作機筋受験は1980年の大阪 船場建築場 船場地区HOPEゾーン協議会 配場のまち至みをキーワードに多くの人が事まった協議会を設立。 大阪市と「よち至み ガイドライン」を作成、近代建築はじめとするまち至み修禁事業を実施してきました。 10開年記念語 @ ● まちなみガイドライン ● 軽様ヒルMAP ● ★IBBRMAP 近代建築のリノベーション 修景事業 動井ビル(五郎)今額出張所(ダルギンビエーレ) ● 旧川線野衛銀行(郭斯県楽部) ● 芝川ビル(モダンテラス) イノヤビルディング 旧開島新聞舗 芝川ビル 生駒ビル 小西家 新井ビル 佐々木化学ビル 朝日生命道修町ビル 田辺三菱製薬(株) 製本社ビル 北语長度 小城製藥(株) 伏見町 京田家住居 北流レトロビル ● 旧大阪教育生命保険 (シェワダーオペラドメーヌ高閣権) 伏見ビル 三休福斯銘板 八木通筒ビル外盤 (グランサンクタス||定屋橋) サミット (大オオサカまち蒸盤 建築を通して大阪を知る、感じるイベントが始まり、魅力ある建物が集まる船場が振わいます。 歴史建築の愛好団体が 近代建築所有者の心に 大をつけた記念すべき イベント 船場近代建築ネットワーク ライトアップ 近代鍵築の修復、イベントを通して近代建築所有者の集まりが組織されました。 実行委員会 船場を変えた新しい建物 ● 大阪産業的道館 ● UR開船場 ■ アップルタワー ② 定屋橋odona ● シティタワー大阪 ● 大阪証券取引所ゼル ■ 北京タワー ● 本町ガーデンシテ ● グランサンクタス定屋標 みちとまちを楽しむまちづくり 時とともに変化してきた「通」と「筋」を舞台に船場の新しい文化を楽しむ数々のイベントが生まれました。 船場まつり せんば禁守の杜野病祭(坐摩神社) 制理の疾病的を中心に「船場まつり」が始まります。 翌年には町会や社寺が参加し「船場まつり様産協議会」が発足 商品街とともに社寺境内など、まちを舞台にイベントが続いています。 御堂筋まちづくりネットワーク 2001年に生まれた「韓蛮病まちづくりネットワーク」が沿途企業の協力で、関外空間だけでなく オフィスのロビー空間、ホールを活用したイベントが始まり、その後も、制電筋を舞台に社会実験が続けられています。 北船場茶論 北船場を舞台に、まち歩きと食べ歩きを楽しむイベントが始まりました。 ● 御室斯売成80周月 ● 大阪クラシック始まる ● 御堂筋完成70周年 大阪市と町会、活動団体の協能で始まった三体機器の整備。 柄帽木 の街路側に55本のガス畑が映えるまち並みが誕生しました。 船場を遊ぼう● 水辺を楽しむまちづくり 水辺から生まれた船場の魅力を再発見しようとする試みも始まりました。 ● 水都大阪2009 e-よこ逍遥 収機堀川水辺再生協議会(e-よこ会 毎年5月中旬に、東僕鹿川の水辺を表しみ、阿岸の地域を 結ぶイベントが、全業、西護、居住者によって魅まりました。 北流テラス実行委員会 ● 北海テラス社会実験 地域地種者によって「北浜水辺協議会」を確立。土佐堀川に面する川珠「北浜テラス」が始まりました。 3店舗でスタート、2018年には14店舗に推加しています。

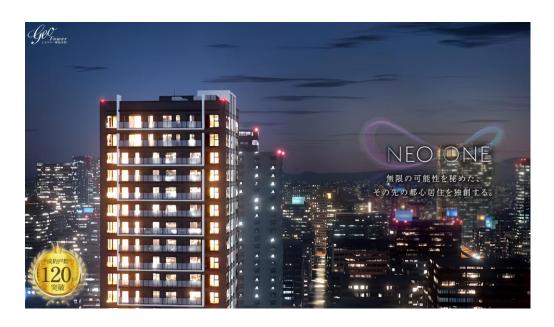
船場の15年

船場のまち

新築タワーマンション計画 博労町3丁目 三菱地所レジデンス 222邸



新築タワーマンション計画 久太郎町1丁目 ジオタワー堺筋本町 159邸



船場のまち



2019年から再び地域に

船場地域に恩返し



プロジェクト01

せんばパーク花火

2019年に船場倶楽部が開催したワクワクする船場2030提案コンペに応募した船場に住むお母さんからの提案



せんばパーク花火 2021



Team cobon



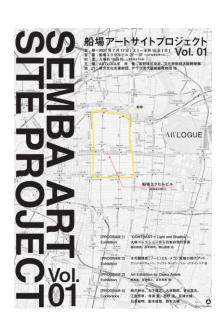


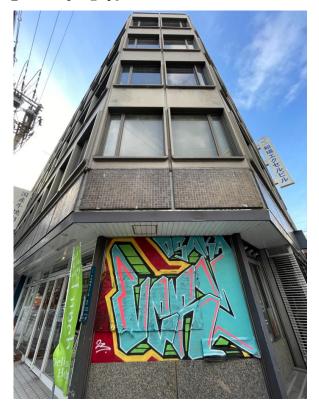
プロジェクト02 2021~

船場アートサイトプロジェクト

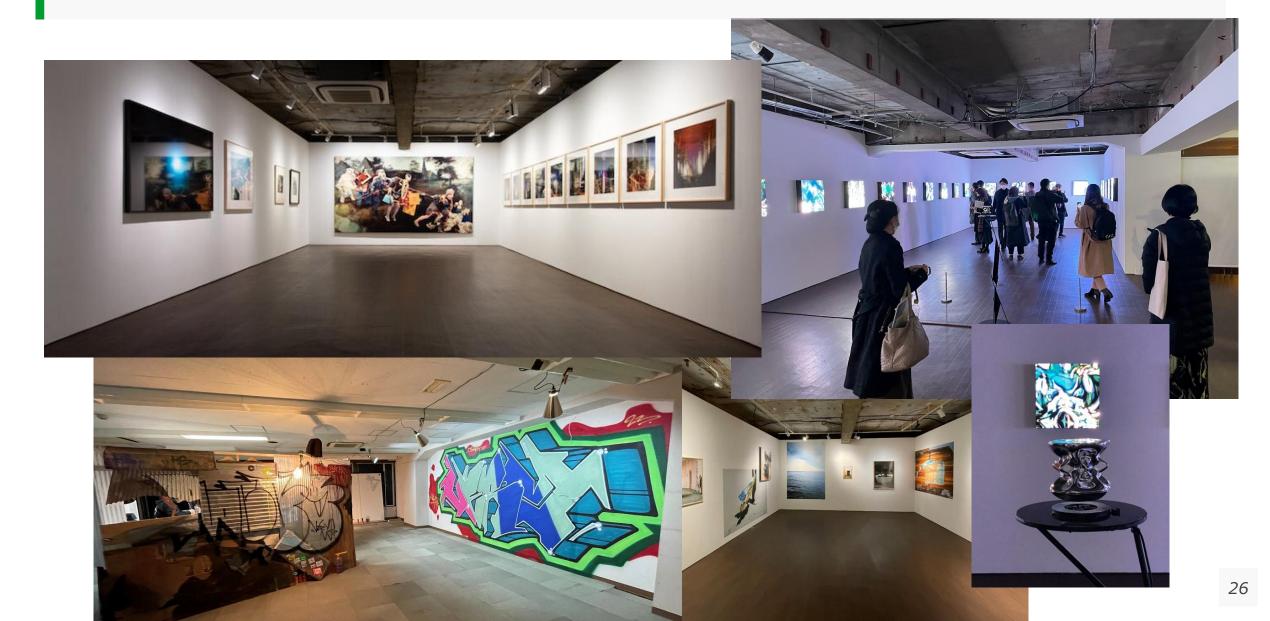
2025年大阪関西万博の開催期間に大阪関西国際芸術祭を開催

アートローグとの取組





船場アートサイトプロジェクト03





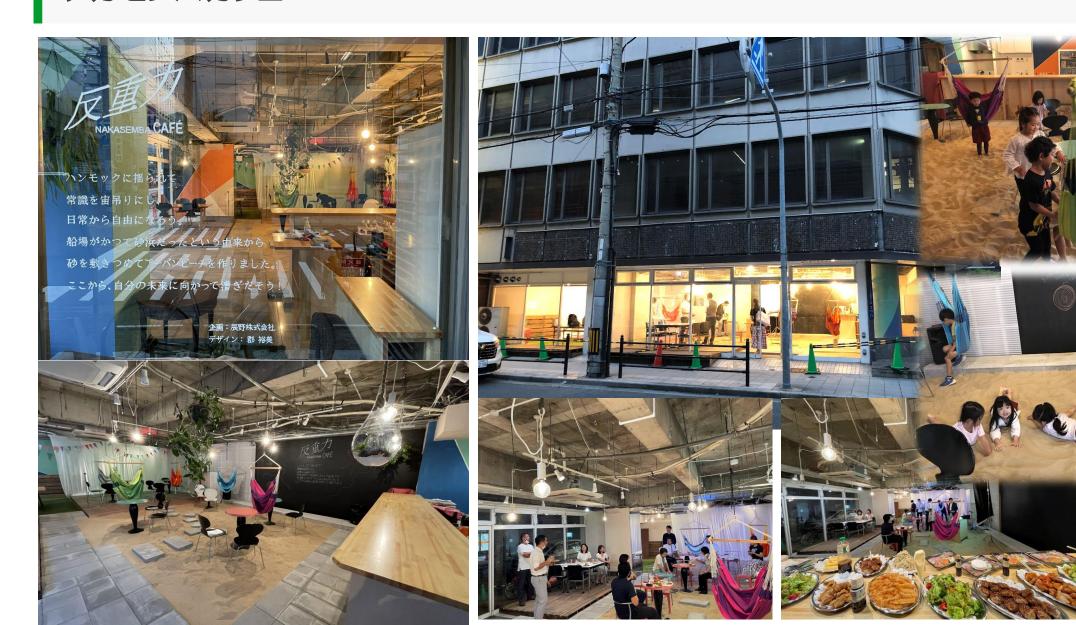
プロジェクト04 2022~

ナカセンバカフェ コミュニティHUB

ビル解体までの暫定利用 船場のまちに新しいコミュニティHUBの開設 船場の人達と気軽につながる空間



ナカセンバカフェ





プロジェクト05 2023~

ぐりぐりマルシェ 無農薬・オーガニックマルシェ

2013年から難波神社で開催している 無農薬・オーガニックの野菜などのマル シェをTパーク久太郎町で奇数月開催



ぐりぐりマルシェ@中船場 コインパーキング利用







プロジェクト05 2023

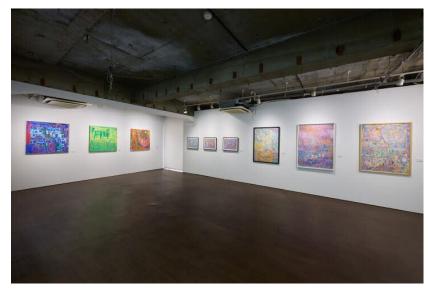
ヘラルボニー様 コラボ企画

福祉実験ユニット、ヘラルボニー様が東京開催につづき、大阪船場の地で開催した「異彩をはなて。」のミッション



ヘラルボニー様 The Colors





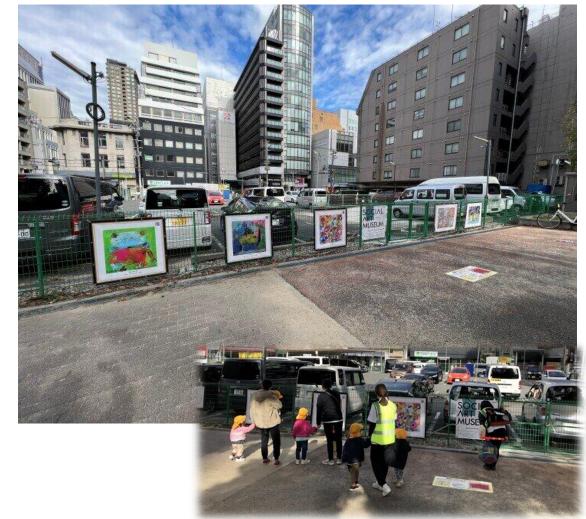






ヘラルボニー様 SOCIAL ART MUSEUM







プロジェクト 全日本仮囲いアートミュージアム

福祉施設に所属する障害のあるアーティストが、あなたの街と近隣住民の感性を彩ります



プロジェクト06 2023-2025

エキスポ酒場

(一社) demo! Exopが呼びかけているエキスポ酒場を3回シリーズで開催25年大阪関西万博を勝手に応援



エキスポ酒場@中船場店









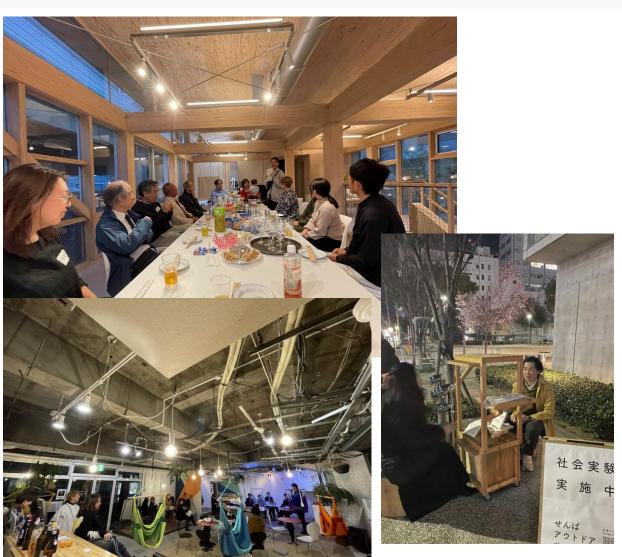
プロジェクト07 2023

船場サロン

船場倶楽部・β本町橋・ナカセンバカフェで"8の付く日は船場(1008)の日!"に新しい船場の交流の場を開設



船場サロン 2023~







辰野株式会社の都市型コミュニティ農園cotonなかせんば

スライドのポイント

- » 辰野株式会社の
- » 岡本です。
- » 創業91年目
- » リジェナラティブカンパ ニーを目指す
- » 不動産事業部
- » 開発チーム2019

- » 大阪船場地区
- 太閤秀吉大阪城
- » 4つの川で囲まれた
- * 北は梅田、南はなんば、 心斎橋、東に大阪城、 西に万博・IR
- » 230ha
- » 久宝公園370坪
- » 1239m²

- » 船場のまちづくり
- » 2000年START
- » 2019年船場提案
- » 2020年ワンメーター
- » 2021年パーク花火
- » 船場アートサイト
- » 2022年ナカセンバカフェ
- » 2023年マルシェ
- » 公園art,EXPO酒場、 船場サロン

2024年~

リジェナラティブカンパ ニーに向かって 学びと体現

プランター農園→

地植えの農園

交付金決定

専門家委員会

地域ミーティング

視察etc

2025/3/30開園

2026年

- > 2/6(金)
- シンポジウム
- まちに農のある風景を
- ー都市農園がつくる つながりと可能性ー



プロジェクト08 2024

アーバン・リジェネラティブ

繊維卸のまち中船場で"農"を通じた新しいコミュニティを形成する社会実験 農林水産省都市農業交付金決定!



アーバンリ・ジェネラティブ 仮称) なかせんば農園 2024年計画時

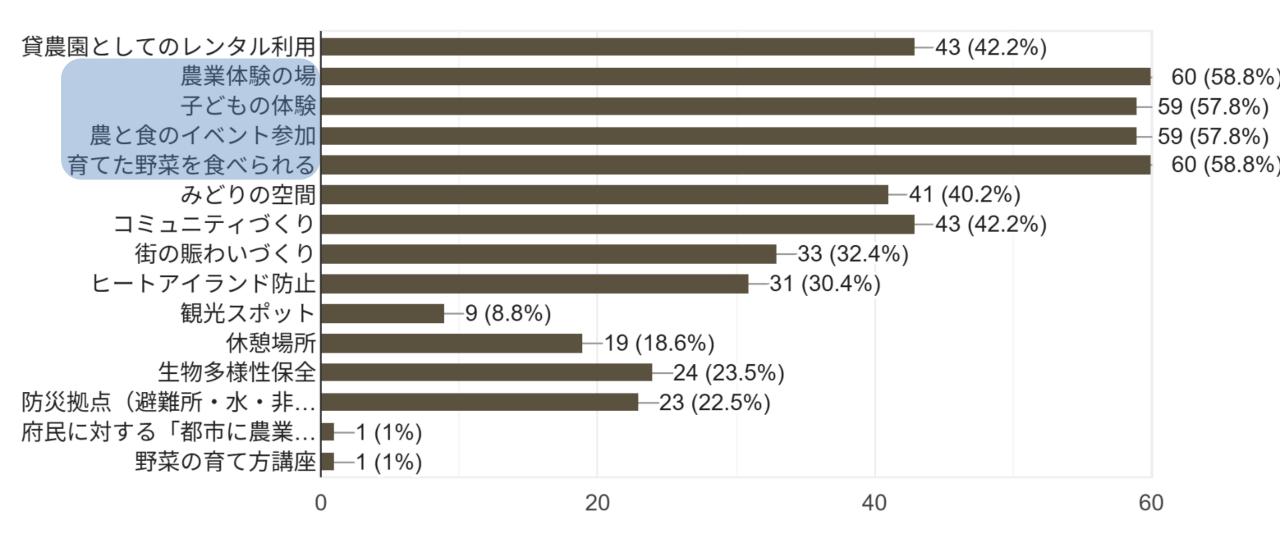


ご縁があり、隣地を購入➡建物解体➡どう活用するか?➡コインパーキング?➡リジェネラティブ➡農園検討





街の中の農園に期待することは何ですか?(複数回答可) 102 件の回答



活動内容(開園前) 2024年度













その結果として



都市型コミュニティ農園

coton

なかせんば



敷地面積:約153㎡(植え付け部分:約80㎡)

みんなで作って・育てる 都市型コミュニティ農園に決定 co (共に) + (プラス) on (スイッチが入る) フランス語で「綿」 綿花のようにやさしく人と人のつながりを大切に



運営概要

✓ メンバー

運営主体:辰野株式会社

農園協力:専門家検討会メンバー

農園参加者:cotonメンバー、近隣保育園など

☑ 事業計画

ソフト面費用:農林水産省の農山漁村振興交付金

→令和6年度~令和8年度の3年事業

3年目以降は自走(自費):会費やイベント費等検討が必要

辰野株式会社の都市型コミュニティ農園cotonなかせんば

スライドのポイント

- » 辰野株式会社の
- » 岡本です。
- » 創業91年目
- ッ リジェナラティブカンパ ニーを目指す
- » 不動産事業部
- » 開発チーム2019

- » 大阪船場地区
- » 太閤秀吉大阪城
- » 4つの川で囲まれた
- * 北は梅田、南はなんば、 心斎橋、東に大阪城、 西に万博・IR
- » 230ha
- » 久宝公園370坪
- » 1239m²

- » 船場のまちづくり
- » 2000年START
- » 2019年船場提案
- » 2020年ワンメーター
- » 2021年パーク花火
- » 船場アートサイト
- » 2022年ナカセンバカフェ
- » 2023年マルシェ
- 公園art,EXPO酒場、
 船場サロン

- » 2024年~
- ッ リジェナラティブカンパ ニーに向かって
- » 学びと体現
- » プランター農園**→**
- » 地植えの農園
- » 交付金決定
- 》 専門家委員会
- » 地域ミーティング
- » 視察etc

>>

2025年 cotonの運営

- 2026/2/6(金)
- シンポジウム
- まちに農のある風景を
- ー都市農園がつくる つながりと可能性ー

活動内容(開園後) 2025年度













農園の利用方法

coton メンバー



・メンバー数:69名

・会費:無料

※2025年10月時点

利用方法について

メンバー利用

- ●LINEのオープンチャットで情報交換
- ●水やりなどの日常管理に参加 (7時~19時は出入り自由)
- ●メンバー限定イベントへ参加
- ●イベント時の運営補助など

一般利用

●イベントへの参加

coton なかせんばの日常活動

メンバーイベント



現在月2回程実施中。 植え付けや収穫祭など。 比較的少人数の為、交流できる〇 参加者の固定化が懸念点。

農園指導 アドバイザー



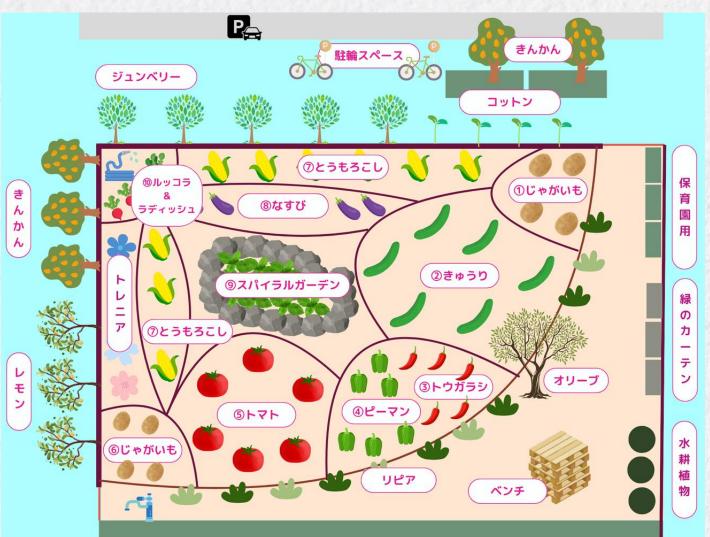
体験農園"あじわい 上田さんによる農園指導日を月2回設ける。 栽培アドバイザーとして 大阪造園さんにも定期的にチェック してもらう。

保育園の体験



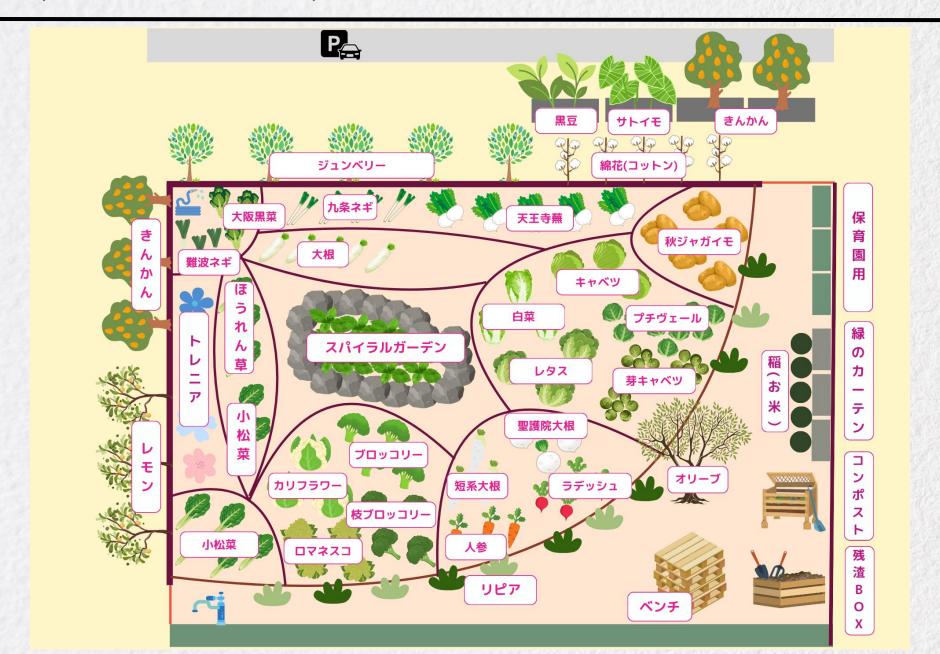
現在 4 園が来園中。 各園と相談をしながら 関わり方を検討。

~9月末(夏野菜時)





現状(秋冬野菜時)





シンポジウム開催

まちに農のある風景を ~都市農園がつくるつながりと可能性~

主催:辰野株式会社 後援:未定 協力:未定

日時: 2026年2月6日(金) 14:00~ 募集人数: 50名 オンライン配信200名 会場: 船場エクセルビル 2階 交流会場: 船場エクセルビル 1階ナカセンバカフェ

開発チームメンバー



ご清聴ありがとうございました









